



施工動画はコチラ

疎水性止水剤

# シスイドン

2液混合型発泡ウレタン樹脂

施工手順書

 **サユルック株式会社**

## 目 次

1.総 則	2
2.工 事 概 要	2
3.施工管理体制	3
4.使 用 材 料	4
5.施工手順フローチャート	5
6.施工手順説明	6
1) 現 場 調 査	
2) 養生・マーキング	
3) 注入孔削孔・清掃	
4) 注入プラグ取付	
5) 樹 脂 注 入	
6) 仕 上 げ	
7) 清 掃	
8) グリスホップの保管	
7.安全管理項目	9

## 1. 総 則

本施工手順書はシスイドンを注入止水工事に使用するにあたり、品質確保及び安全を目的として作成した。

## 2. 工 事 概 要

1)工 事 名 称

〇〇〇工事

2)工 事 場 所

〇〇〇内

3)工 期

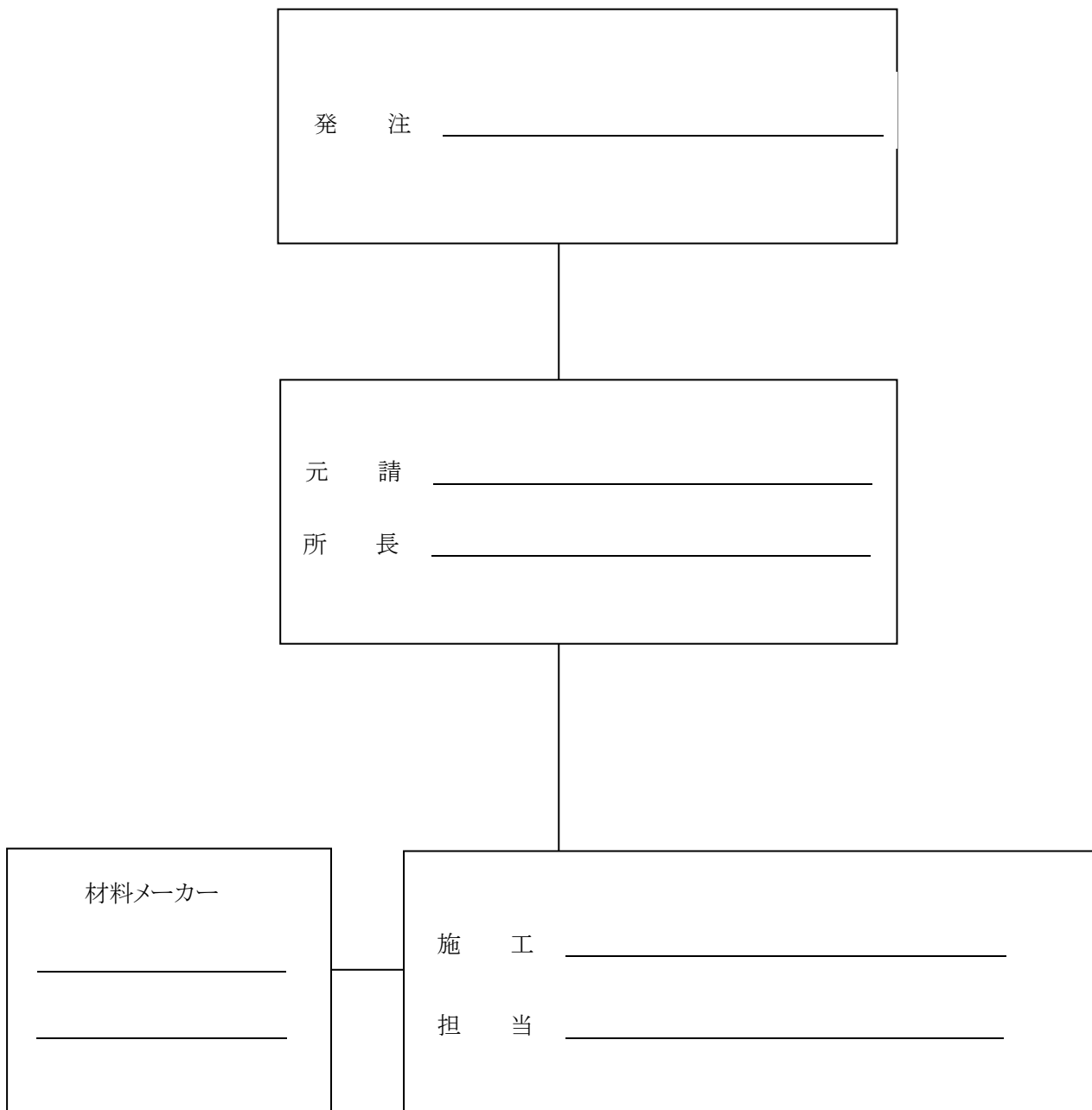
自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日

4)工 事 内 容

5)工 法

シスイドン工法

### 3. 施工管理体制



#### 4. 使用材料

##### 1) 疎水性止水剤：2液混合型発砲ウレタン樹脂

シスイドン		
項目	基剤	触媒
配合比 (重量比)	100	2.5
入り目	300g (計量済)	7.5g (計量済)

製業者=サンユレック株

##### 2) 荷姿写真

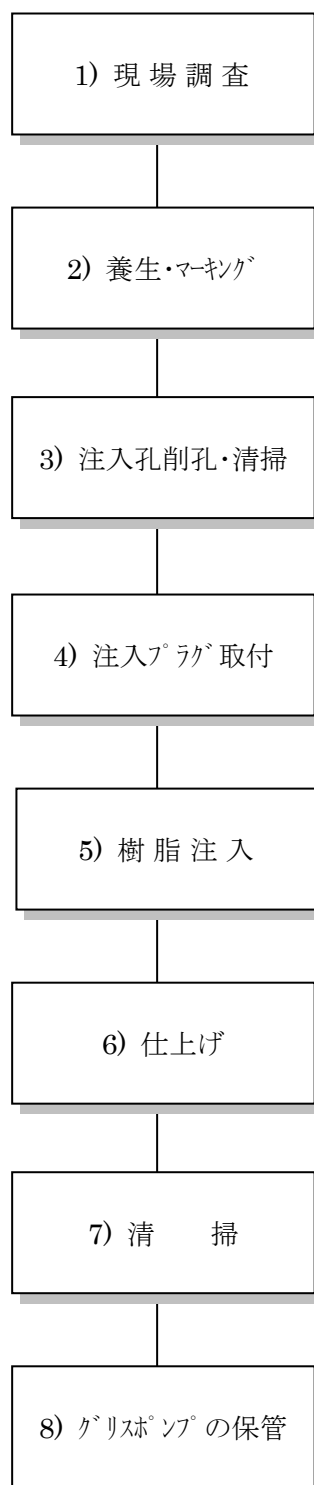


(写真-1) 荷姿写真 (パウチ梱包)



(写真-2) 開封写真 (基剤・触媒)

## 5. 施工手順フローチャート



## 6. 施工手順説明

### 1) 現場調査

- ・漏水の原因となっているクラックやコンクリートの打ち継ぎ目の幅や長さを確認する。
- ・豆板等の漏水の原因となり得る箇所を調査する。また、コンクリートの劣化状況も状況によって調査する。

使用道具： テストハンマー ・ クラックスケール等

### 2) 養生・マーキング

- ・状況や仕様に応じて削孔する位置を決定し、削孔長さと削孔角度を決定する。
- ・施工箇所の周辺が汚れないように、シートなどで養生する。

使用道具： チョーク ・ マスカー ・ 養生テープ等

### 3) 注入孔削孔・清掃

- ・マーキング 済みの漏水部の奥を貫くような角度で 100～400mm 程度の深さで削孔する。(写真-3)

使用道具： ハンマドリル等 推奨ドリルビット  $\phi 10\text{mm}$

- ・注入孔内部に溜まった粉塵をブロー等で除去する。

使用道具： ブロー等



(写真-3) 削孔状況

### 4) 注入プラグの取付

- ・注入孔に逆止弁付きの注入プラグを挿入し、レンチ等で十分に締め付けて固定する。(写真-4)

推奨プラグ  $\phi 10\text{mm} \times 70 \sim 80\text{mm}$

使用道具： 注入プラグ ・ レンチ等



(写真-4) 注入プラグの設置状況

## 5) 樹脂注入

- ・基剤に触媒を添加し十分に混合する。(写真-5)
- ・基剤及び触媒は計量済みであり、現場で秤を使用する事無く施工を行う事が可能。
- ・基剤に触媒を全量添加し、基剤の蓋を閉めて3分程度手で容器を振って混合する。(写真-6)
- ・触媒は青色に着色しており、基剤と触媒の混合状況を目視で確認する事が出来る。
- ・グリサゴンに容器(基剤)を装着する。(写真-7)
- ・グリサポンプの先端ノズルに詰まりや不良がある場合は先端ノズルを新品に交換する。



(写真-5) 触媒の添加状況



(写真-6) 基剤と触媒の混合



先端ノズルに詰まり・不良等がある場合は、新品と交換する。

(写真-7) グリサゴンに装着

- ・グリサゴンを使用して止水剤をプラグに注入する。(写真-8)



(写真-8) 注入状況



- ・なお、縦方向のクラックは最下部より注入し、漏水部からの樹脂の流失を確認したら、上部にある次のプラグに樹脂を順次注入する。
- ・躯体表面から樹脂が溢れ出したら注入を終了する。(写真-9)  
使用道具: グリスポンプ(蛇腹容器 400g 用)



(写真-9) 注入完了

#### 6) 仕上げ

- ・樹脂の硬化を確認し、注入プラグを撤去する。
- ・注入プラグを撤去した注入孔を塞ぐ為、モルタル・水中ボンド等を注入孔に充填する。(写真-10)  
使用道具: ハンマー・モルタル・左官ゴテ



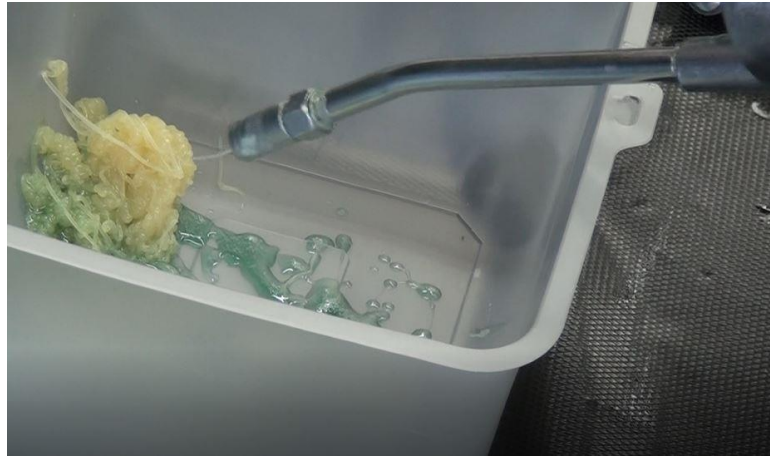
(写真-10) 注入孔の補修状況

#### 7) 清掃

- ・あふれ出た樹脂やマスキングテープ等の養生を撤去する。

## 8) グリスポンプの保管

- ・グリスポンプの先端ノズルを取外し、トルエン等で洗浄する。グリスポンプの基剤を取外し、リチウムグリスに換装する。換装後に取外した先端ノズルを再度グリスポンプに取り付ける。
- ・止水剤をリチウムグリスで押し出し、グリスポンプ内の止水剤を全てリチウムグリスに置換する。(写真-11)
- ・周辺が汚れない様にノズルにかバーをかけて保管する。



(写真-11) 止水剤とリチウムグリスの置換

## 安全管理項目

### 1) 整理・整頓

#### (1) 材料の保管

- ・直射日光、降雨等を避ける事の出来る一定の保管場所を確保し使用資材を保管する。
- ・危険物指定資材および可燃物の保管には、関連法規及び条項を遵守して資材保管場所及び管理には、特に留意する。

#### (2) 作業場所

使用資材の仮置き場及び材料の計量攪拌場所は、整理整頓及び火気に充分留意す。

### 2) 墜落事故・落下物の防止

#### (1) 足場の点検

毎日の始業前に作業足場の柵止め、固定金具、足場板の確認を行う。

#### (2) 高所作業での安全索縄の使用を励行する。

#### (3) 工具等の落下

重量のある物体は無論の事ハンマー、スパナ等の工具は足場板上など高所に放置しない。

### 3) 火気管理

#### (1) 火気厳禁の表示

資材保管場所、作業場所には、「火気使用厳禁」表示し、必要に応じてPPEによる規制を行う。

#### (2) 喫煙場所

指定場所を設置し、指定場所以外での喫煙は禁止する。

### 4) 保護具

各作業には適切な保護具を着用する。